



新歓報告

今年度新歓隊長を務めました、二回生470クルーの神谷康成です。新歓の目標人数をプレイヤー24人、マネージャー5人に設定し、今現在プレイヤー29人、マネージャー2人が入部してくれている状況です。まだマネージャー新歓は継続していますが、入部してくれた31人の新たな仲間を前にすると、多くの新生が入部してくれた安堵やこれから自分は先輩になるのだという胸の高まりを感じます。今回は「総合力」を中心に新歓について書けたらと思います。新歓隊長をやろうと思った理由はただ一つで、「総合力」とは何か、現状自分がどれだけ「総合力」に寄与できるのかを知りたかったからです。OB,OGの方々が残してくださったフルセールや引退ブログには、「総合力」という言葉が垣間見られ、インカレで総合三位を達成するために必要不可欠な要素であるが、抽象的なものであることが述べられています。4月中旬まで入部者は0、リピーターも少ないという状況がありました。手ごたえはいいし、新歓をさぼっているわけでもない。なのに入部者が出ない。自分含め、苛立ちを隠せない者もこの時期多かったように思います。そこで、どれだけ僕たち現役部員が手ごたえがよくても、疲れていても現状入部者は0人であること、主体は現役部員ではなく、新生であることを共有しました。そこから多くの人の頑張りのおかげで、4月中に29人の新生が入部してくれるまでに至りました。結論から言うと、「総合力」そのものを理解することはまだまだできなかつたです。しかし、「総合力」を発揮するその過程では、部員全員が同じ目標を抱いて行動できていることが必要条件であると思いました。

最後に、新歓は人目につく仕事からあまり人目に付きにくい仕事まで様々ですが、影の功労者たちによって成り立っていたのは言うまでもありません。本当にありがとうございました。以上、新歓レタジンでした！

東大交換留学

いつもお世話になっております。3回生スナイプスキッパーの倉田章史です。3月7日から10日まで行われた、東大交換留学のご報告をさせていただきます。京都大学からはスナイプ6名、470から7名が葉山において東大ヨット部の練習に加わりました。葉山という環境が恵まれているのは、毎日早稲田大学といった強豪私立大学との合同コース練が開かれていたことです。そして葉山の海の性質はやはり琵琶湖とは違い、特にうねりが残る微風のクローズには苦戦しました。東大生の走りはうねりのボトムに合わせてヒールをつけながら走るというもので、琵琶湖の走りとは異なりますが速かったです。そして東大の同期とも交友関係を築くことができ、充実した遠征となりました。東大遠征で得た知見を活かしてさらに京大ヨット部を強く、良い部活にしていければと思います。最後になりましたが今回お世話になりました東大ヨット部の皆さんに感謝の意を表したいと思います。



京阪神交換留学

3回生スナイプスキッパーの宮本航太郎です。今回は京阪神留学について報告させていただきます。京阪神留学では、3月14日から15日まで、西宮ヨットハーバーで大阪大学と神戸大学の方達と共に練習をさせていただきました。京大の部員以外の人と一緒にヨットに乗る経験は今まであまりなかったので新鮮で、色々な発見がありました。また、ミーティングではお互いの大学の技術や知識を共有し合っ、全員でレベルアップすることができたように感じました。そして、2日間寝食を共にし、他大学の部員と交流も深めることができました。両校とも本当に快く受け入れてくださって、良い留学にできました。ありがとうございました。お互いにとって刺激を受けあえるとても有意義な留学にできたと思うので、今後もこの交流を続けていきたいと感じました。この留学から成長して全国の舞台で戦い合えると嬉しいです。最後まで読んでいただきありがとうございました。



メイ・レガッタ

お世話になっております。3回生470スキッパーの上中です。5/4,5に柳ヶ崎ヨットハーバーで行われたメイ・レガッタについてご報告いたします。

メイレガッタは、5月,6月のレースシーズンの幕開けとなるレースで、また4月を丸々新歓に費やす我々kuyclにとっては新歓モードからレースモードへとチームの雰囲気が一気に変化する重要なレースです。今回のレースでは最終レースを除いて安定した北風の5-7knotの風が吹きました。

我々の艇は、昨年からの課題であるスタートの克服を意識していましたが、成功率は上がってきたもののラインからの距離が遠く、エンドからスタートした艇に対して先行された状態でレースを展開されることが多かったです。得られた課題はレースシーズン中に工夫をして何とか修正したいと思っております。

また、今回のメイレガッタで、snipe級の峰岡・西川艇が4位となり、8月に境港で開催される全日本スナイプへの出場権を獲得しました。今後ともチーム一同精進して参りますので、ご支援ご声援のほど、宜しくお願いいたします。



スポンサー紹介

いつもお世話になっております。89代広報渉外部長をつとめております、3回生スナイプクルーの高槻達起と申します。今回私の方からは、スポンサー様ご紹介と言うことで、現在の我々とスポンサー契約を結んで頂いている企業様をご紹介させていただきます。前年度に引き続きRIVRE様、フラットエージェンシー様、mistrall様、Leverages様、今年度からは新規でアタックオン様、piece time様、ネクサスエージェンツ様、TOKIUM様の計8社の企業様にご協賛頂いております。他にも、今回は省略させていただきますが、アルバイトの斡旋やイベントの紹介、物品提供などのご協力頂いている企業様が沢山います。平素より沢山の温かいご支援をいただいていること、この場をお借りしてお礼申し上げます。我々京大ヨット部約80人は今年度江ノ島の地にて総合3位を達成することを目標に掲げております。平素より頂いている素晴らしいご支援に負けないほど、素晴らしい結果を残すため、我々一同精進してまいりますので、これからも温かいご支援どうぞよろしくお願い致します。



5月ポイントレース

お世話になっております。3回生470クルーの豊田航生です。5/19に行われた柳が崎ポイントレースについてご報告させていただきます。この日は朝は風がほとんど無く陸上待機をしていましたが、昼前に少しずつ南東から風が入り、基本は軽風レガッタでしたが、途中で0旗の上がるような強風が吹くというような難しいコンディションの中、2レースが行われました。

今回のレースでは、470チームは今までと少し配艇を変えて臨みました。私は同期の溝脇と久しぶりに組み、少しぎこちないところやトラブルもありましたが、お互いの成長を感じ、今までの練習から得た知見を共有できる良いレースができました。また本レースではtrac tracが使用されたため、今まで以上にコース引きの反省が容易にでき、とても良い経験になりました。

これから本格的にレースシーズンに突入しますが、このレースを糧にして、よりよい結果を出せるように励みたいと思います。



レスキュー便り

情熱あふれるマネージャーたちの活動や思いについて紹介します。

いつもお世話になっております。2回生マネージャーの光永京花です。以前はヨット部の一番下の代で、常に先輩たちに頼りながらレスキューに参加してきました。しかし、新しい後輩が入部し、私が先輩の立場になりました。今では一人でレスキューに乗ることもあり、後輩たちに指導する立場にもなりました。ホッパー練習ではヨットに慣れていない新生が多く、沈することも頻繁にあります。そのため、レスキューの際は集中して対応しています。未熟な部分もありますが、自分のレスキュー力やヨットの知識を着実に高め、チームの一員としてさらに貢献したいと思っています。常に成長し続け、後輩たちにも良い影響を与えられるよう努力していきます。

2回生マネ 光永京花



京都大学体育会ヨット部

滋賀県大津市鏡が浜番外地
京大ヨット部艇庫

[tel] 077-525-0312
[hp] <https://www.kuyc-home.com/>
[mail] kuyc.2013@gmail.com

SNSアカウント

<https://twitter.com/kuyc>

<https://www.facebook.com/kyotosailing/?fref=ts>

https://www.instagram.com/kuyc_food/?hl=ja